



**NO DREAM,
NO LIFE.**

人生にナビはない。
だから夢が必要なんだ。
"心に響く看護"を通じて
看護師としての夢を追い求めよう。

社会福祉法人愛泉会

- Aisenkai Nichinan Hospital -
愛泉会日南病院

看護職員リクルートガイド

患者さんの”よろこび”と”生きがい”が高まる医療を目指して 人と人の「心」をつなぐ看護

当院では患者さんの疾患だけでなく”心”も理解しながら、基本方針・看護理念に基づき患者さんにとって最適な医療ケアをご提供できるよう努めています。そのため看護師としての能力を最大限に引き出し、また看護師としてのキャリアを中長期的に見据え一人ひとりの可能性を広げていくことが大切であると考えます。



看護部長
山中 ゆかり
Director of Nurses.
Yukari Yamanaka

当院は県南部の温暖な自然豊かな環境の中、県南唯一の重症心身障害施設としてまた血液疾患の医療を担う病院として地域医療に貢献しています。その中で活躍していただくための教育プログラムとして、当院では

1. 多職種連携システムによる個々の能力にあわせたステップアップの支援
2. eラーニングや図書機能の充実による自己研鑽の促進
3. 医療人としての基本的姿勢の醸成

の3つのポイントを中心に、豊かな感じる心と倫理性ある行動で「心に響く看護」を実践し他職種を含めたチーム医療でより良い医療の提供できる人材育成に取り組んでいます。また職員一人ひとりの個性を大事にしながらそのキャリアアップにも力を入れています。

十人十色で看護師の才能を引き出す オーダーメイド型新人看護師教育システム



プリセプターシップ
preceptorship

当院では新人指導計画のもとプリセプターシップを導入しており新人一人ひとりの個性をしっかりと見極め、不安の軽減を図りながら看護師としての基礎的なスキルを丁寧に指導していきます。



スポンサーシップ
sponsorsip

中途採用で入職の方々が、スムーズに現場に溶け込めるよう、当院ではスポンサーシップを導入し、ガイド・ケア・コーチング・ティーチングの各手法で、皆様が働きやすいよう、即戦力としてパワーを発揮できるようサポートします。



「当院に入職してみて」 スタッフのご紹介 ~Message for you~

～コミュニケーションを通じた喜び～



3病棟(重心病棟)
日野朱紋 看護師
Ns. Syumon Hino
(2015年入職)

最初は患者様との何気ない会話もままならず悩む中で先輩に多くの事を相談しました。その中でいただいた助言を参考にしながら患者様と焦らずに関わる事で意思疎通ができるようになり、その時の患者様の笑顔は今なお忘れる事のない素敵な思い出です。重度の障害のある中で、日々懸命に元気づけて過ごしている姿を知ってもらえると幸いです。

～ 話しやすい先輩方に支えられて ～



3病棟(重心病棟)
松浦芹香 看護師
Ns. Serika Matsuura
(2019年入職)

愛泉会日南病院は、勉強会が数多く実施され1年目から十分なスキルアップを図れます。また技術面や勉強面の他、プライベートな事も困った時、悩んだ時はいつでも先輩方が優しく話を聞いていただき丁寧にアドバイスを下さるので、私にとっては本当に働きやすい病院です。これから看護師として第1歩を踏み出す皆様にはぜひおすすめしたい病院です！

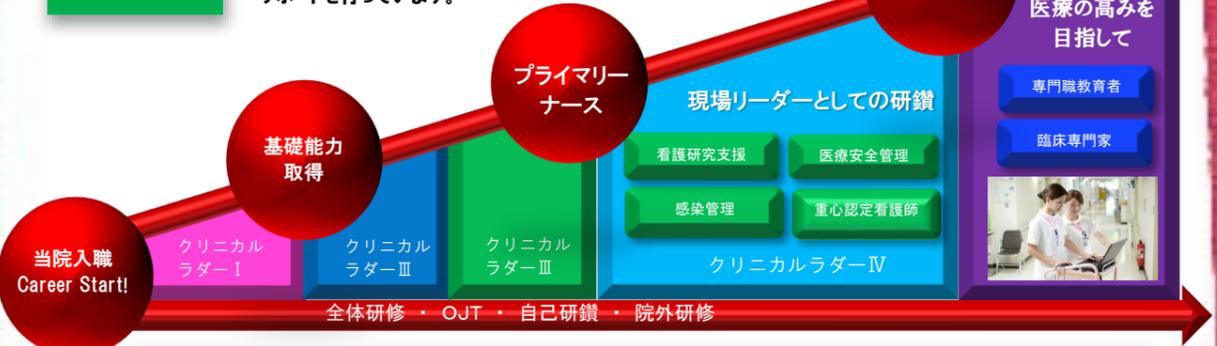
キャリア支援
Career Support

看護のスペシャリストとして自分らしく成長し自立できるために

「これまでのキャリアをベースにさらにレベルの高い仕事に携わりたい！」
看護師さんのこうした思いを実現できるよう、スキルアップを目指すよう
当院では重症心身障害認定看護師をはじめ、様々な認定取得に対して
サポートを行っています。

看護管理職

遥かなる
医療の高みを
目指して



～ 患者さんの確かな安心のために目指したキャリアアップへの道 ～



協会認定重症心身障害看護師
萩本 藍 看護師
Ns. Ai Hagimoto

私は重症心身障害児者病棟で働いて8年目になります。
入職当初から重症心身障害児者看護（以下、重心看護）の魅力に惹かれていました。
初めは、日々のケアに対する不安も多く、利用者様ともコミュニケーションを図ることが難しく感じましたが先輩看護師の良いところを真似し利用者様の気持ちに応えられるよう努力しました。
その中で重心看護について専門性を持った知識を得る事が必要ではないかと考え、重症心身障害児者認定看護師になる決意をしました。
まだ2年目ですが研修で習得した専門性を活かし、利用者様が安心・安全・安楽に生活が送れるよう日々支援しながら、精進していきたいと思っております。
分からない事がある際は、気軽に声をかけて下さい。100%の笑顔でお答えします！！

院内イベント
地域活動
Various Activities

患者さま、スタッフ同士、地域の方々とのふれあいを大切に

当院では、特に普段外出が難しい重症児者病棟の患者さまに院内でも季節感を味わっていただき、また生きがいを見つけていただけるよう1年を通じて数多くのイベントを行っており、患者様だけでなくスタッフや地域の方々も一緒に楽しく過ごしていただく時間を大切にしています。またキャリア教育などの地域での様々な事業に積極的に参加する事で、地域の方々とのふれあいにも力を入れています。

春の音楽会



当院3大イベントの1つです。
毎年4月に開催されます。
学生さんをはじめ地域の様々な音楽グループにおいていただき季節を感じる様々な曲を演奏していただき、春の訪れを感じる心温まる時間を過ごしていただきます。

貸切列車の旅



JR九州や地元学生の皆様のご協力のもと、JR日南線にて実施しました。特別ダイヤの貸切列車の中をハロウィン一色に染めて様々なイベントを行いながら楽しいひとときを過ごしました。今後も毎年様々な方面に向けて運行していく計画です。

グッジョブフェスタ



毎年11月に開催される小学校高学年向けのキャリア教育イベントです。私達の仕事を多くの方に知っていただき、未来の看護師を一人でも多く発掘したいとの思いから毎年参加しています。スタッフも初心に帰った気持ちで楽しんでいます。

つわぶきハーフマラソン



毎年11月に開催される市内最大の運動イベントです。運動好きな方を中心に、毎年多くのスタッフが参加し汗を流しています。このイベント以外にも7月の井甲競漕大会にも抜群のチームワークで参加しています。

看護研究
Nursing Research

全国の重症心身障害児者の希望の光になりたい

重症心身障害医療はまだまだ発展途上の領域で専門医療機関も全国で数少ないのが現状です。
私達が研究活動を行い、より質の高い看護を追求していく事で当院の患者様だけでなく全国の重症心身障害児者の方々と、そこに携わる医療関係者の方々の希望の光になればと考えています。



1.各種症状に応じた研究チームによる検証

当院重症心身障害児者病棟に多い疾患・症状として呼吸器疾患、けいれん、骨粗鬆症が挙げられます。当院重症心身部門ではこれらの症状や医療管理に迅速に対応できるスペシャリストを育成する目的で、複数の研究チームを設けて、先進的な看護研究を目指し、スタッフが病棟を超えて日々研究を行っています。また図書室や文献検索システムなど、研究に必要な設備も取り揃えています。



2.院内定期研究発表会を通じた情報共有

せっかく研究した内容もスタッフ間での情報共有が無くては病棟全体の医療看護の質の向上にはつながりません。当院では年に数回、各研究チームによる研究発表を多数の病棟スタッフ出席のもと実施しています。また優れた研究内容については、すぐに全病棟にて実践できるよう医師・看護師・介護福祉士・リハビリスタッフ等で検討会を実施し、導入に向けての準備を進めています。



3.全国規模の研究発表会での情報発信

優れた研究内容、もしくは当院において実践効果のある研究については年に1度行われる全国、もしくは九州地区の重症心身障害児者研究会にて発表できるよう、学会にレポートを提出します。こうして私達の取り組みが当院だけでなく全国の重症心身障害児者医療・看護の発展及び飛躍に少しでもつなげればと考えています。

福利厚生
Benefit

ワークライフバランスを第一に考え自分らしく生き生きと

看護師としての責任を果たすに当たっては、プライベートの充実も必要不可欠な要素であると我々は考えています。休日にはしっかり休んで、またその時間を使って様々な場所やイベントに赴き、多くの事を吸収する事で、リフレッシュに加えて、みなさんお1人おひとりの自己研鑽にもつながっていきます。



充実の休暇制度

当院看護職員の公休日数は122日！もちろん有給休暇をはじめ誕生日休暇、夏季休暇など様々な休暇制度を設けておりますので、人生の様々なライフステージに合わせて充実した日々を過ごしていただけます。また公休・有休を組み合わせる事で長期休暇を取得する事も可能です。



報奨制度

その年に業務において最も活躍されたスタッフを表彰し、その努力に報いたいとの思いから当院では報奨制度を設けています。「宝告賞」「ハインリッヒ賞」「アイデア賞」などさまざまな分野での功績に対して賞を設定しています。



院内保育所「うみがめ保育園」

職員のみなさまに子育てをしながらでも安心して働き続けられるよう24時間・365日体制の職員専用院内保育所を完備しています。四季折々の行事も充実しており、専従の保育士がみなさまの大切なお子様をしっかりとお預かりいたします。



日南市外の皆様へ

日南市は美しい自然に囲まれ、生活面でも24時間営業のショッピングセンターがあるなど、快適に過ごせる街です。また宮崎市内からの通勤者も多く、特に令和4年度の高速度道路開通時には、所要時間が大幅に短縮される予定です。



このガイドをご覧になったあなたと御縁があることを心から願っています。

愛泉会日南病院スタッフ一同



A I S E N K A I
Nichinan Hospital
～ since 2002 ～

<http://www.aisenkai-nichinan.jp>

社会福祉法人愛泉会
愛泉会日南病院

〒887-0013 宮崎県日南市風田3649-2 (国道220号沿い)

TEL : 0987-23-3131 (代表)

E-mail : kanri@aisenkai-nichinan.jp

公式facebookページ : <https://www.facebook.com/aisenkainichinan/>

※本誌に記載されているデータ等は、特に表記のない限り2020年(令和2年)4月現在のものです。